

はじめに

第1章 富士見市都市産業活性化ビジョン(仮)について

1 策定の背景と目的	2
2 位置づけ	2
3 計画期間	2
4 SDGsに向けた取組	2

第2章 富士見市産業の現状と課題

1 富士見市を取り巻く環境の変化	3
(1)国内外における社会経済情勢	4
(2)本市における社会経済情勢	4
2 富士見市産業の現状	4
(1)地理的特性	4
(2)人口	4
(3)産業構造	4
(4)地域経済循環図	4
3 商業等実態調査による動向把握	4
(1)商業等自体調査の概要	4
(2)回答の概要	4
4 地域別の意向と現状のまとめ	4
(1)鶴瀬駅を中心とした地域	4
(2)みずほ台駅を中心とした地域	4
(3)ふじみ野駅を中心とした地域	4
5 第3次商業活性化ビジョンの振り返り	4
6 富士見市の課題	5

第3章 ビジョンの基本的な考え方

1 基本的な考え方と将来像	6
2 取組方針	6
3 施策の体系	6

第4章 施策の展開

1 【取組方針 1】新たに活躍する事業者を増やす	5
2 【取組方針 2】意欲ある事業者の成長を支援する	5
3 【取組方針 3】多様な消費ニーズにこたえる	5
4 【取組方針 4】まちの魅力と賑わいをつくる	5
5 【取組方針 5】事業者相互のつながりをつくる	5
6 【取組方針 6】職住近接の暮らしを支える	5

第5章 ビジョンの実現に向けて

1 ビジョン推進に向けて各主体の役割	9
2 推進体制	9

第3章

ビジョンの基本的な考え方

1

基本的な考え方と将来像

大都市近郊のまちとして発展してきた本市では、生活を支える第3次産業が市内産業の中核を成しており、「富士見市第3次商業活性化ビジョン(令和3年度～令和7年度)(以下「第3次ビジョン」という。)」では、関係主体の参画・連携・協働に基づき、「住み続けたいまち」として共有・共感できる、富士見市商業の活力と魅力づくりを推進してきました。

このような中、本市における新しい動きとして、富士見上南畑地区産業団地の整備が進んでおり、今後は、新たな工業基盤の強化による地域活性化や、雇用の促進も期待されます。

本ビジョンでは、第3次ビジョンの将来像や大きな方向性を引き継ぎつつ、新たに整備された産業団地における工業など他の産業間の連携を深めること、人材確保や多様な働き方の推進という新たな視点を加え、産業の垣根を超えた「参画・連携・協働」に基づいて、地域経済の持続的発展を目指してまいります。

このことから本ビジョンでは、大都市近郊の「住み続けたいまち」として、「商業」に限定せず、より広範囲な産業間の連携による活性化を目指すという想いを込め、「富士見市都市産業活性化ビジョン」と名称を改めました。

本ビジョンでは、新しい事業者を育み、活躍する事業者を増やしていくこと、厳しい経営環境の中で持続的経営のために頑張る個店・小規模事業者を応援し、更なる成長を推進していくこと、そして消費者である市民等をはじめ、農業者や工業者、大学、行政等との連携・協力により持続的な地域商業の形成につなげていくこと、多様な働き方を推進し、職住近接の暮らしを支えることにより、今後も「住み続けたいまち」として持続的な発展を目指します。

将来像

とも かな
伴に奏であう、ハーモニーあふれる富士見市都市産業

事業者、産業経済団体、市民等の主体的・積極的な参画とともに、産業間の垣根を超え、それぞれの持ち味を活かして事業者同士、地域と事業者、そして行政が連携することにより『伴に奏であう』取組みを図ります。

大都市近郊のまちとして、今後も住み続けたい、事業活動を展開したくなる多様な魅力を備えた『調和(＝ハーモニー)あふれる』都市産業の形成による自立性の強化を図ります。

本ビジョンの将来像を実現するために、次の6つの「取組方針」を定めます。

取組
方針
1

新たに活躍する事業者を増やす

課題①「減少する事業者への対応」として、創業機運の醸成、相談体制の充実や創業時の支援などにより、創業しやすい環境を整え、新たに活躍する事業者を育成・創出します。

取組
方針
2

意欲ある事業者の成長を支援する

課題①「減少する事業者への対応」として、既存事業者の持続的経営のための相談体制や支援を充実します。また、更なる成長を目指す事業者を応援します。

取組
方針
3

多様な消費ニーズにこたえる

課題②「多様化する消費行動への対応」として、消費者のニーズにこたえる事業者の取組を推進し、頑張る個店・商店街等を応援することで、楽しく便利に買い物ができる“まち”を目指します。

取組
方針
4

まちの魅力と賑わいをつくる

課題③「地域商業の在り方の検討」として、事業者・商業差団体による、地域活性化に資する取組を推進し、まちの魅力と賑わいづくりを目指します。

取組
方針
5

事業者相互のつながりをつくる

課題④「事業者間・産業間の連携の推進」として、これまでの農商工連携の更なる推進とともに、富士見上南畑地区産業団地進出企業と市内事業者との新たな連携など、多様な事業者相互のつながりを推進します。

取組
方針
6

職住近接^{しゅくじゅうきんせつ}の暮らしを支える

課題⑤「人材確保と多様な働き方の推進」として、ライフスタイルに合わせた多様な働き方を推進し、市内で「住む」「働く」「買う」が完結できる、暮らしやすい生活を支えます。

将来像

取組方針

取組の方向性

伴に奏であう、ハーモニーあふれる富士見市都市産業

取組方針 1
新たに活躍する事業者を増やす

1-1 創業機運の醸成

1-2 創業のための相談

1-3 創業に向けた支援

取組方針 2
意欲ある事業者の成長を支援する

2-1 持続的経営のための相談

2-2 持続的経営への支援

3-3 事業者の付加価値の向上

取組方針 3
多様な消費ニーズにこたえる

3-1 DX化・キャッシュレス化等の推進

3-2 販売チャネルの拡大促進

3-3 地元産品の消費機会の拡大促進

取組方針 4
まちの魅力と賑わいをつくる

4-1 賑わいの創出と地域交流の促進

4-2 地域課題解決へ向けた取組の強化

4-3 地域資源（特色ある公園など）を活用した魅力の発信

取組方針 5
事業者相互のつながりをつくる

5-1 産業団地進出企業等との連携の創出

5-2 大型商業施設との連携の促進

取組方針 6
職住近接の暮らしを支える

6-1 働く場の創出

6-2 多様な就労ニーズへの対応

6-3 働きやすい環境づくり